

当行は、2025年7月25日に創立100周年を迎えました。100周年という大きな節目を迎えるにあたり、下記3つの基本方針に則ってさまざまな記念事業を行ってまいりました。「行員皆で考え、皆で作る、熊本に拘る」という想いを起点としたボトムアップ型によるプロジェクトでは、企業理念と100周年のキャッチフレーズを体現した全26の施策を実施いたしました。

地域やお客様に感謝を伝え、盛り上げていく、全員参加の夢のある記念事業となりました。

基本方針

- (1) 創立以来、当行を支えて頂いたお客様・地域・従業員・家族等への「感謝」を表す
- (2) 未来への希望や可能性を実感できる企画を通して、「共感」の輪を広げる
- (3) 地域や当行にとって持続性のある事業に取り組み、その想いを後世に「継承」する

100年分のありがとう



うるおいある未来のために。

キャッチフレーズとロゴの制定

創立100周年記念事業のキャッチフレーズとロゴについて行内募集を行い、50を超えるアイデアのなかから決定。

100周年の「00」を「∞」に見立て「潤環」と「未来」への決意を込め、また水引をイメージした造形には、お客様へ無限に感謝をお伝えしていくという意味を込めた。

(考案者：地域振興部 地方創生室 松寺三美子)

※潤環：「うるおい(潤い)」と「循環」を組み合わせたオリジナルの造語



熊本大学図書館ネーミングライツ

事業期間：2024年4月1日(月)～2027年3月31日(水)

熊本大学附属図書館中央館を「ひご未来図書館」に、また館内のラーニングコモンズを「HigoBank Learning Commons」と命名。

「ひご未来図書館」には、「未来」に羽ばたく学生と地域の方々とともに「躍進する未来」を創り上げていくというメッセージが込められた。

(記念事業一覧 No.1)

自治体へ桜の木寄贈・植樹

実施時期：2025年3月

今後100年をともに「成長」するシンボルの創出のため、県内全46自治体へ計200本の桜の木を寄贈。自治体を代表し、熊本県および熊本市と記念植樹式を開催した。(記念事業一覧 No.3)



こども本の森 熊本での植樹式の様子



記念CMの制作・放映

CM放映開始：第1弾「大自然」篇 2025年4月3日(木)

第2弾「意志ある未来」篇 2025年7月1日(火)

100周年スローガンである『100年分のありがとう うるおいある未来のために。』を基に、撮影場所やキャストなどオール熊本にこだわった記念CMを2本制作した。(記念事業一覧 No.5)

100周年特設サイトオープン

常設のホームページと別に100周年特設サイトをオープン。「頭取メッセージ」をはじめ、これまでの歴史を写真とともに振り返る「100年史ダイジェスト」、通帳や事務服、PR品などの変遷をまとめた「フォトギャラリー」などを掲載。2026年3月には100年の歴史をまとめた「肥後銀行100年史」も掲載した。(記念事業一覧 No.4)



第20回阿蘇大観の森 記念植樹

実施日：2025年4月5日(土)

当行および(公財)肥後の水とみどりの愛護基金では、水源かん養林の保全・育成のため2001(平成13)年から植樹活動に取り組んでおり、2025年は100周年を記念して式典のなかでオオシマザクラの記念植樹を行った。

(記念事業一覧 No.6)

「くまもとSDGsミライパーク」グランドオープン

開設日: 2025年4月7日(月)
 所在地: 阿蘇くまもと空港そらよかビジターセンター

地域の未来を担う子どもたちや、国内外からの来熊者に対し、SDGsの先進的な取組みを普及・啓発することを目的として開設。教育テーマパークをコンセプトとし、ワークショップの開催や、企業展示エリアでのSDGsの取組み発信などを行っていく。(記念事業一覧No.7)



「肥後銀行100年展」の開催

実施期間: Part1 2025年6月9日(月)~7月19日(土)
 Part2 2025年7月25日(金)~9月13日(土)
 会場: 肥後の里山ギャラリー

Part1では「地域の今昔物語」と題し、当行100年の歩みや各地域ごとの歴史や文化、名所旧跡をパネルで展示。当行の歩みを来場者にご覧いただいた。
 Part2では「地域とともに肥後銀行100年」と題し、当行所蔵の金融関係資料、広告宣伝のチラシやPR品、女性行員の事務服など貴重な資料を展示した。(記念事業一覧No.10)



各営業店での「地域の今昔物語」パネル展示

実施期間: 2025年6月23日(月)~9月30日(火)
 会場: 各営業店

肥後の里山ギャラリーでの「肥後銀行100年展 Part1」で展示したパネルを、各営業店ロビーでも展示。これまで支えていただいた地域の皆様にご覧いただいた。(記念事業一覧No.10)



記念シャツの着用

実施期間: 2025年7月4日(金)~9月26日(金)

これまでの「感謝の気持ち」と今後100年の「決意」を伝えるべく、地元熊本の実業「サトウニット有限会社」で縫製した記念シャツを着用して、期間中お客様を迎えた。
 胸元に100周年ロゴ、袖に当行と九州フィナンシャルグループのロゴをプリントした、シンプルながらもカジュアル過ぎないデザインを採用。高級感のある貝ボタンで上品さをプラスしつつ、通気性の高い素材を使用することで着心地のいい一着となった。(記念事業一覧No.12)

記念日本酒の製作

阿蘇郡高森町の「山村酒造合名会社」で醸造された「秘吟^{ひぎん}」は、神秘的な地下水の恵みから生まれた一本として、各ブロックの「お客様感謝の集い」で振る舞ったほか、各ブロックのお客様にも進呈した。
 日本酒製作に用いられた酒米「山田錦」は、当行が水源かん養事業を行っている阿蘇水掛の棚田がある「乙川^{おとごがわ}湧水群」の水系で育てられたものを使用した。(記念事業一覧No.11)



お客様へ記念品贈答

感謝の集いでのお客様への手土産として、国指定の伝統的工芸品である天草陶磁器の「丸尾焼」で四方皿を製作。23cm四方のアイボリーの皿、21cm四方の市松模様の皿などデザインの違う4種類を用意した。(記念事業一覧No.15)

肥銀懇話会の会員へ記念品贈答

100年の歴史を紡いでこられた肥銀懇話会の会員への記念品として、国指定伝統工芸品である天草陶磁器の「高浜焼」でフリーコップを製作。「海松紋^{みるもん}」と呼ばれる海藻模様を金で施し、100周年と当行のロゴをあしらったオリジナルの一品。(記念事業一覧No.13)



創立記念日にご来店のお客様へ記念品贈答

実施日: 2025年7月25日(金)

100周年のキャッチフレーズとロゴをデザインした熊本県産タオルを、創立記念日に来店のお客様へ進呈した。シンプルで日常使いしやすい一枚。(記念事業一覧No.15)

創立100周年記念式典開催

開催日：2025年7月25日(金)
 会場：本店ビル2階大会議室

本店ビル2階大会議室において、約200人が出席し、「創立100周年記念式典」が厳かに開催された。笠原頭取が「100年の歴史に誇りを持ち、次の100年を見据え、さらなる発展のため、変化を恐れず、果敢に挑戦し続けましょう」と挨拶した。また、式典では30年、20年、10年の永年勤続者表彰も行われた。(記念事業一覧No.17)



創立記念日における頭取挨拶

はじめに

皆さんこんにちは。本日は肥後銀行創立100周年の記念日です。

私たちの肥後銀行は、大正14年、西暦1925年7月25日に、熊本・飽田・植木の3行合併により肥後協同銀行として誕生し、3年後の1928年に現在の商号に変更しました。そして本日、創立100周年を迎えることができました。これを祝うとともに、慶びを皆さんと分かち合いたいと思います。

そして本日、30年、20年、10年の永年勤続表彰を受けられた行員77名、スタッフ57名の皆さん、誠におめでとうございます。皆さんの永きにわたる努力やご苦労に、当行を代表して深く感謝申し上げますとともに、皆様方を支えてこられたご家族に対し、心から御礼を申し上げます。今後とも、心身ともに元気で活躍されることを祈念いたします。

創立100周年を迎えるにあたり

創立100周年を迎えるにあたり、まずは100周年スローガンに込めた想いについてお話します。当行の100年を振り返ると、その歴史のなかには、金融恐慌や世界大戦、バブル崩壊やリーマンショック、そして熊本地震、コロナ禍、人吉豪雨災害など、幾多の困難がありました。肥後銀行は、その都度、地域とお客様のために最善を尽くし、その結果、肥後銀行は地域の皆様とともに、成長し続けることができました。これは、先輩の方々の努力の賜物であり、同時に、お客様をはじめ多くの関係者のご支援・ご協力のおかげであり、本日の記念日にあたり、先人の方々の努力とご協力で深く感謝したいと思います。そして同時に、私たちは、次の100年に向けて、さらに素晴らしい肥後銀行を、地域の皆様とともに創っていく覚悟を持ちたいと思っています。

そのようななか、私たちは、創業100年を迎えるにあたり、行員から意見を広く募り、『100年分のありがとう うるおいある未来のために。』というスローガンを掲げました。このスローガンには、地域のお客様や関係者の皆様へ100年の感謝の気持ちを込めるとともに、地域のより良い未来を目指す決意が込められています。私たちは、全員の力で、これまでも、これからも、地域の起点となり、お取引先や地域を繋ぐ場、未来を担う若い世代が輝ける場を創出していききたい、これが、『100年分のありがとう うるおいある未来のために。』の想いであります。

企業理念、中期経営計画、マイパーパスについて

次に、「理念」を共有し、自分事とすることについてです。私は、頭取就任以来「理念を軸とした現場重視のチームワーク経営」を経営方針とし、理念を共有し守ってくれば何をやっても構わない、と皆さんに言ってきました。理念とは不動の共通軸であり、具体的には、肥後銀行の「企業理念」、九州フィナンシャルグループの私たちの存在意義、即ち「パーパス」、「2030年ビジョン」、そして「バリュー」であり、これらはともに共鳴しています。

代表してパーパスを読み上げます。「私たちは、お客様や地域の皆様とともに、お客様の資産や事業、地域の産業や自然、文化を育て、守り、引き継ぐことで、地域の未来を創造するために存在しています」です。つまり、私たちは、お客様や地域の未来のために役立つことは何でも本業としてやっていくということであり、皆さんには、「私が肥後銀行です」という主体的な態度で、このパーパスに合致する具体的な目標を掲げながら、お客様や地域、そして自分自身や行員の成長に尽くしてほしいと思います。

私は、地銀の責務として、「その地域にどのような地銀があるかによって、その地域の未来は変わる」と本気で申し上げます。皆さん一人ひとりが自身の「マイパーパス」と、「KFGパーパス」との共鳴点を見出し、毎日ワクワクしながら「理念を軸とした現場重視のチームワーク経営」の一翼を担ってもらえればとても嬉しいです。

結びに

結びとなりますが、肥後銀行は次の100年に向けて力強く進んでいきます。そこには、私たちが思い描く「地域価値共創グループ」の実現という、「意志のある未来」が待っています。皆さんのますますのご健康とご活躍をお祈りするとともに、役職員一同、本日の100周年をともに慶び、そして「うるおいある未来」を私たちが創っていくことを誓い合ひまして、創立記念日の挨拶といたします。

以上



(©2010熊本県くまモン撮影2025.7.25)

創立100周年記念パネルディスカッション開催

開催日:2025年7月25日(金)

会場:熊本城ホール メインホール

「熊本の『意志ある未来』に向けて」をテーマに、熊本県にゆかりのあるパネラーの方を招いてパネルディスカッションを開催した。当日は2,000人を超えるお客様にご来場いただき、地元熊本のこれからの100年についてさまざまな角度から考える貴重な時間となった。

ファシリテーター 武田 真一(アナウンサー)

総合司会 後生川 凜(株熊本放送アナウンサー)

パネラー 蒲島 郁夫(前 熊本県知事)

宮崎 美子(俳優)

古賀 紗理那(元 バレーボール選手)

笠原 慶久(当行代表取締役頭取)

(記念事業一覧 No.18)

創立100周年記念レセプション開催

開催日:2025年7月25日(金)

会場:ホテル日航熊本

創立記念日当日にはレセプションも開催した。600人を超えるお客様を招待し、これまでの感謝の気持ちとこれからの決意をお伝えした。(記念事業一覧 No.19)



創立100周年全店一斉朝礼

実施日:2025年7月25日(金)

場所:各部室所店

全店一斉朝礼を行い、全役職員に向けた頭取メッセージを配信。

笠原頭取が「次の100年に向けて、皆さんとともに新たな歴史を築き、地域の未来を支える存在として歩み、挑戦し続けることを、私は楽しみにしています」と挨拶した。

創立100周年祝金の支給

実施日:2025年7月25日(金)

従業員の労に報いるため、創立記念日に在籍の全従業員を対象に創立100周年祝金を支給した。

(記念事業一覧 No.16)



『肥後銀行100年史』『創立100周年記念アルバム』の発刊

発刊:2026年3月

『肥後銀行100年史』は、創立100周年を記念し、当行の100年にわたる歩みを総合的に記述するとともに、近10年間に起きた未曾有の出来事の特集にまとめ収録した。『創立100周年記念アルバム』は、節目となる100周年に、各職場の写真を撮影し、全役職員を掲載することで、行員同士のコミュニケーションを深める一助とした。(記念事業一覧 No.24・25)

行内報『徒然』創立100周年特集号発行

発行:2025年9月

これまでの歩みと今後の展望についての笠原頭取のインタビューや、鹿児島銀行郡山明久頭取の祝辞、森正臣元副頭取からの寄稿文、各記念事業の紹介などを収めた記念すべき一冊。(記念事業一覧 No.20)



「お仕事参観日」の実施

実施:2025年8月

従業員のエンゲージメント向上および家族間の絆の深化を目的に「お仕事参観日」を実施。従業員の子どもや孫、総勢440人を営業時間中の職場に招待し、家族がどのような場所で、どのような仕事をしているのかを実際に見て、聞いて、触れて、理解を深めてもらった。参加した子どもたちからは「いつもと違う顔が見られてかっこよかった」などの感想が聞かれた。(記念事業一覧 No.21)



データセンターの建設

運用開始予定:2029年1月

熊本地震や豪雨災害などの自然災害の経験を踏まえ、災害に強いITインフラの構築、地域企業の事業継続性を向上させることを目的に、当行のみならず地域のお客様も利用可能なデータセンターを新たに建設。セキュリティや安全性を備えた地域の重要なインフラとして、最新・省エネ技術の採用や再生可能エネルギーの活用により、地域のDXやゼロカーボン実現に向けた取組みを支援していく。(記念事業一覧 No.26)



熊本日日新聞社より 特別版記念新聞贈呈

株式会社熊本日日新聞社様より、創立100周年を記念した特別版記念新聞が1万1,200部贈呈された。過去に掲載された当行の記事を集約した記念新聞で、全役職員に配布したほか、創立記念日当日のパネルディスカッションの来場者にも配られた。

事業・イベントへの協賛

企業理念「豊かな地域社会の実現」のため、文化事業支援の一環として展覧会や公演に特別協賛した。



「山下清展 生誕100年 百年目の大回想」

開催期間：2025年7月11日(金)～8月31日(日)

会場：熊本県立美術館

特別講演会「家族が語る山下清」や小・中学生向けワークショップ、手話通訳付きギャラリートークなども開催され、23,000人を超える来場者でにぎわった。



「創刊50周年記念 花とゆめ展 in 熊本」

開催期間：2025年12月6日(土)～2026年2月8日(日)

会場：熊本県立美術館

作品の貴重な原画や付録などの展示、フォトスポットでの撮影などを通じ、世代を超えた『花とゆめ』ファンがオンリーワンの世界を体感した。



「第116回 熊本交響楽団 定期演奏会」

開催日：2025年5月11日(日)

会場：熊本県立劇場

指揮に垣内悠希氏、ソリストにピアニストの金子三勇士氏を迎え、『阿蘇神社復興記念交響曲「蘇」より～未来への誓い「蘇」～』などを演奏。会場は多くのオーケストラファンの熱気に包まれた。(記念事業一覧 No.9)



「エリアフ・インバル 渾身のマーラー交響曲 第5番」

開催日：2025年10月11日(土)

会場：熊本県立劇場

クラシック界で非常に人気の高いマーラーの代表作「交響曲第5番」を、台北市立交響楽団とエリアフ・インバルの協演で聴ける機会とあり、会場には多くのクラシックファンが詰めかけた。

人吉・球磨地域の復興支援事業



SL人吉・鉄道フェス2025

開催日：2025年11月16日(日)

会場：JR九州人吉駅～MOZOKAステーション駐車場一帯

令和2年7月豪雨からの復旧・復興に向けた当行の継続的な支援の一環として、人吉市の観光の象徴である「SL人吉」のイベントに特別協賛した。惜しまれながら2024(令和6)年3月に引退したSL人吉の動態展示などが催され、多くのお客様でにぎわった。(記念事業一覧 No.23)

記念企画一覧

	記念企画	実施期間 / 内容
個人	100周年記念 Xキャンペーン	第1弾 2025年7月11日(金)～7月31日(木)、第2弾 2025年8月8日(金)～9月15日(月) 当行公式X(旧 Twitter)にて実施。 「熊本での素敵な思い出やエピソード」、「熊本の魅力が伝わる写真」など多くの投稿をいただいた。
	阿蘇グリーン定期預金	2025年4月7日(月)～12月25日(木) お預け入れていただいた預金総額に応じて、一定割合を「阿蘇世界農業遺産基金」へ寄付。
	家計をサポート! WEBフリーローン	2025年6月9日(月)～12月25日(木) 所定の条件を満たしたお客様へ「QUOカード Pay2,500円分」を進呈。
	100年の歩みとともに! 未来づくりNISAプラン	2025年6月9日(月)～2026年1月30日(金) 所定の条件を満たしたお客様へ抽選で「よかもーるポイント」を進呈。(総額1,000万円分)
	信託で「つなぐ」 家族みんなの安心プラン	2025年6月9日(月)～2026年1月30日(金) 所定の条件を満たした金銭信託または遺言信託のご成約者に「よかもーるギフト」を進呈。
法人	法人カード特別企画	2025年6月23日(月)～12月25日(木) 入会されたカード種類に応じて、初年度の年会費相当額をキャッシュバック。
	でんさい特別企画	2025年7月1日(火)～12月31日(水) でんさいの発生記録請求を行ったお客様へ、手数料のうち100円(1件あたり)をキャッシュバック。

(記念事業一覧 No.8)

記念事業一覧

	記念事業	企画内容	実施時期
1	熊本大学図書館ネーミングライツ	熊本大学図書館ネーミングライツ	2024年4月
2	2025年カレンダー	2025年版カレンダー 時を紡ぐ～未来へ続く物語～	2025年1月
3	自治体への桜植樹	自治体への桜の木寄贈・植樹	2025年3月
4	100周年記念ホームページ制作	ホームページ100周年記念特設サイトの開設	2025年4月
5	100周年記念CM	記念CM放映	2025年4月
6	大観の森 記念植樹	「第20回阿蘇大観の森植樹」の実施	2025年4月
7	くまもとSDGsミライパーク	くまもとSDGsミライパーク グランドオープン	2025年4月
8	100周年キャンペーン	100周年記念キャンペーン(個人・法人のお客様向け商品企画・公式X)	2025年4月
9	熊本交響楽団定期演奏会特別協賛	「第116回熊本交響楽団定期演奏会」への特別協賛	2025年5月
10	ブロック別展示	各営業店での「地域の今昔物語」パネル展示	2025年6月
11	100周年記念日本酒製作	記念日本酒の製作	2025年7月
12	100周年記念シャツ	記念シャツの着用	2025年7月
13	OB/OGへの感謝の記念品贈答	肥銀懇話会の会員の皆様へ記念品贈答	2025年7月
14	100周年記念特別座談会	100周年記念特別座談会～熊本県知事・熊本市長・熊本大学長との座談会～	2025年7月
15	100周年記念品贈答	感謝の集いの記念品、創立記念日にご来店時の記念品	2025年7月
16	行員祝い金	創立100周年祝金の支給	2025年7月
17	創立記念式典	創立100周年記念式典開催	2025年7月
18	100周年記念パネルディスカッション	創立100周年記念パネルディスカッション開催	2025年7月
19	100周年記念レセプション	創立100周年記念レセプション開催	2025年7月
20	OB/OGより寄稿受入(徒然特集号発行)	行内報『徒然』 創立100周年特集号発行	2025年9月
21	お仕事参観日	お仕事参観日の実施	2025年8月
22	お客様感謝の集い	「お客様感謝の集い」の開催	2025年9月
23	人吉・球磨復興企画	「SL人吉・鉄道フェス2025」への特別協賛	2025年11月
24	100周年記念アルバム制作	『創立100周年記念アルバム』の発行	2026年3月
25	肥後銀行100年史	『肥後銀行100年史』の発刊	2026年3月
26	データセンター新設	データセンターの建設	2029年1月

「お客様感謝の集い」を開催

2025(令和7)年9月から12月にかけて、営業店のお客様を対象に、ブロックごとに「お客様感謝の集い」を順次開催した。各会場では、当行の歩みを振り返り未来への決意を表明した映像の上映やブロックごとに趣向を凝らした企画が準備され、お客様への「感謝」を伝えるとともに、これからの熊本について語らう場となった。(記念事業一覧 No.22)



●熊本東部ブロック (会場:クアージュリゾート 現・WeGreen RESORT)



●水道町ブロック (会場:ホテル日航熊本)



●水前寺ブロック (会場:熊本ホテルキャッスル)



●健軍ブロック (会場:ホテル日航熊本)



●北熊本ブロック (会場:ホテル日航熊本)



●熊本西部ブロック (会場:熊本ホテルキャッスル)



●南熊本ブロック (会場:ホテル日航熊本)



●託麻ブロック (会場:ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ)



●有明ブロック (会場:玉名温泉 ホテルしらさぎ)



●菊鹿ブロック (会場:山鹿温泉 富士ホテル)



●阿蘇ブロック (会場:ホテルサンクラウン大阿蘇)

●松橋ブロック
 (会場:ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ)



●八代ブロック (会場:ホワイトパレス)



●人吉ブロック (会場:人吉温泉 あゆの里)



●天草ブロック (会場:ホテルアレグリアガーデンズ天草)



●本店営業第一部・第二部 (会場:熊本ホテルキャッスル)



●福岡地区 (会場:西鉄グランドホテル)



●長崎支店 (会場:ヒルトン長崎)



●鹿児島支店 (会場:シェラトン鹿児島)



●大分支店 (会場:トキハ会館)



●宮崎支店 (会場:フェニックス・シーガイア・リゾート)



●東京地区 (会場:パレスホテル東京)



●大阪支店 (会場:帝国ホテル 大阪)

(©2010熊本県くまモン 撮影2025.9.11)



九州フィナンシャルグループ(KFG)は2025(令和7)年10月1日、創立10周年を迎えた。地域のお客様や株主、KFGグループ従業員への感謝の意を込めて、記念事業を実施した。

お客様・株主向け

■創立10周年記念ムービー制作

公開時期:2025年10月

概要:10年分の感謝とグループの歩みをまとめた動画「創立10周年記念ムービー」を制作し、九州フィナンシャルグループのホームページや各種SNSで公開。



■よかもーるクーポンプレゼント

実施時期:2026年1月

対象:よかもーる会員

概要:抽選で2,000名に、よかもーる5,000円OFFクーポンをプレゼント。



■記念配当の実施

実施時期:2025年度中間期・期末

概要:2026年3月期に1株当たり年間2円(中間期1円、期末1円)の記念配当を実施。

■記念株主優待の実施

実施時期:2026年度

対象:基準日(2026年3月31日)現在の株主名簿に記載または記録された1,000株以上の株式を保有している株主のうち「継続して1年以上保有」している株主

概要:よかもーるポイント5,000円分を贈呈。

グループ従業員向け

■「普通株式の付与」および「よかもーるポイントの支給」

実施時期:2025年度下期

概要:10年を支えてくれた従業員の頑張りに感謝の意を表すため、また従業員一人ひとりが株価に関心を持ち、株主の皆様と同じ目線でグループ一丸となって企業価値向上にいっそう取り組んでもらうため、持株会を通じ普通株式を付与。スタッフへはよかもーるポイントを支給。

Xキャンペーン

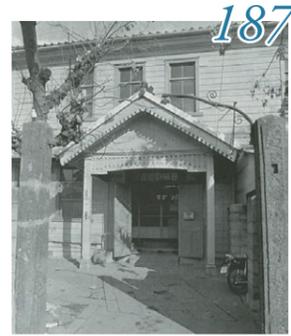
実施期間:2025年9月12日(金)～10月12日(日)

概要:当社公式X(旧Twitter)にて、「創立10周年記念キャンペーン」を実施。



写真で振り返る肥後銀行のあゆみ

1879-1989 明治・大正・昭和



宇土第百三十五国立銀行開業



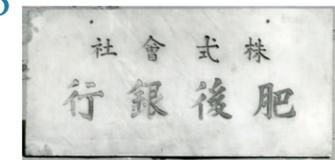
日本銀行落成之図(日本銀行貨幣博物館所蔵)



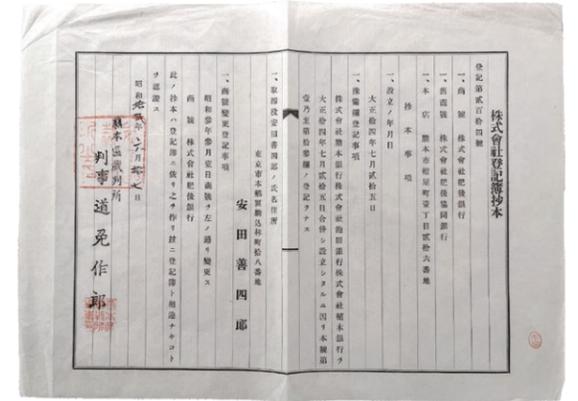
開店当初の日本銀行熊本支店



肥後銀行と商号変更(旧本店全景)



当時の看板



肥後銀行と商号変更



熊本銀行、本店を熊本市紺屋町1丁目26番地に新築移転



肥後協同銀行創立(合併認可申請書と合併認可書)



合併3行の銀行印と印影



満州事変(提供:共同通信社)



葦北銀行の営業譲受(葦北銀行本店)

1879

1879(明治12年)
4.15 宇土第百三十五国立銀行開業

1881(明治14年)
7.28 佐敷商工社創立(葦北銀行の前身)

1882(明治15年)
10.10 日本銀行開業

1892(明治25年)
4.24 植木会社設立(植木銀行の母体)

1893(明治26年)
6.26 旧小國銀行開業
7.1 佐敷商工社、佐敷銀行と商号変更

1895(明治28年)
4.1 飽田銀行開業

1896(明治29年)
10.1 宇土第百三十五国立銀行、九州商業銀行と商号変更

1897(明治30年)
10.1 佐敷銀行、葦北銀行と商号変更

1898(明治31年)
3.25 植木銀行開業

1899(明治32年)
5.15 九州商業銀行、本店を熊本市紺屋町1丁目1番地に新築移転

1918(大正7年)
10.15 九州商業銀行、熊本銀行と商号変更

1920(大正9年)
1.1 熊本銀行、本店を熊本市紺屋町1丁目26番地に新築移転

1924(大正13年)
7.14 熊本・飽田・植木の3行合併協定書作成

1925(大正14年)
7.3 大蔵省、3行の合併認可
7.25 肥後協同銀行創立
7.27 肥後協同銀行開業

1926

1926(大正15年・昭和元年)
12.25 大正天皇崩御、昭和と改元

1927(昭和2年)
3.12 熊本市の長六橋開通
3.30 銀行法公布

1928(昭和3年)
2.12 立野一高森間の鉄道開通
3.1 肥後銀行と商号変更
7.25 安田善助が取締役頭取に就任

1929(昭和4年)
7.26 熊本動物園開園
10.24 ニューヨーク株値市場暴落(世界恐慌の始まり)

1930(昭和5年)
4.21 新市街に熊本市勸業館開館
10.11 銀丁百貨店開業(熊本市花畑町)
世界恐慌が日本に波及(昭和恐慌)

1931(昭和6年)
9.18 満州事変勃発

1932(昭和7年)
5.15 五・一五事件発生

1935(昭和10年)
1.28 安田善四郎が取締役頭取に就任

1936(昭和11年)
2.26 二・二六事件発生

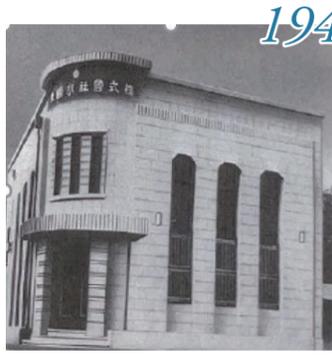
1938(昭和13年)
1.25 安田善五郎が取締役頭取に就任
7.1 葦北銀行の営業譲受

1939(昭和14年)
9.1 第二次世界大戦勃発

1941(昭和16年)
12.8 太平洋戦争勃発



井芹銀行本店



小國銀行本店



本店を花畑町77番地(勸業館)に移転



肥後銀行小史30年のあゆみ



肥後銀行小史30年のあゆみ 頭取挨拶



関門国道トンネル開通 (提供: 共同通信社)



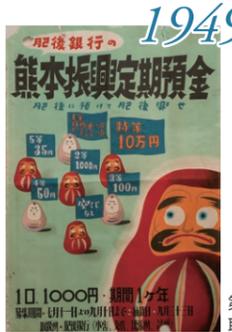
従業員組合旗



従業員組合労働協約締結開会



本店を練兵町に新築移転 (現本店所在地)



第1回熊本振興定期預金
取扱開始



「肥後銀行史」発行
(創立35周年)



東京支店店内



東京支店開設 (第2ぬり彦ビル)



行内報「徒然」創刊



1942

- 1942 (昭和17年)
 - 1.23 頭取・副頭取制廃止、会長・社長制採用
 - 12.1 井芹銀行、小國銀行、八代共立銀行の営業譲受

- 1944 (昭和19年)
 - 4.1 行友会発足
 - 11.27 本店を花畑町77番地の勸業館に移転

- 1945 (昭和20年)
 - 7.1 熊本市大空襲
 - 8.15 太平洋戦争終結
 - 10.24 国際連合成立

- 11.30 常務取締役片桐靖が取締役社長に就任
- 1946 (昭和21年)
 - 5.21 肥後銀行従業員組合発足
 - 6.17 常務取締役川田栄三が取締役社長に就任

- 11.3 日本国憲法公布
- 12.2 第1回熊本県復興定期預金の取扱開始

- 1947 (昭和22年)
 - 8.15 インド独立 ネルー首相就任

- 1948 (昭和23年)
 - 6.30 取締役社長川田栄三が取締役頭取に就任 (会長、社長制廃止)

- 1949 (昭和24年)
 - 7.11 第1回熊本振興定期預金取扱開始
- 1950 (昭和25年)
 - 6.25 朝鮮戦争勃発
- 1951 (昭和26年)
 - 5.7 本店を熊本市練兵町1番地に新築移転

- 1952 (昭和27年)
 - 6.22 鶴屋百貨店開店
 - 10.10 大洋デパート開店

1953

- 1953 (昭和28年)
 - 2.1 NHKテレビ本放送開始
 - 6.26 熊本市を中心に未曾有の大水害
 - 11.1 事務取扱規定を制定

- 1954 (昭和29年)
 - 1.1 肥後銀行健康保険組合発足

- 1955 (昭和30年)
 - 7.25 創立30周年
 - 10.18 熊本経済同友会発足

- 1956 (昭和31年)
 - 2.1 東京事務所開設

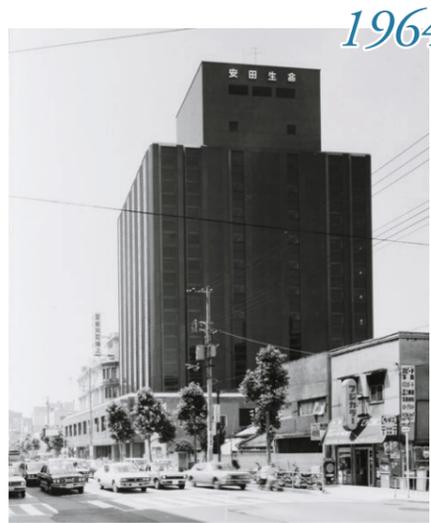
- 1958 (昭和33年)
 - 2.22 NHK熊本テレビ本放送開始
 - 3.9 関門国道トンネル開通
 - 12.23 東京タワー完成

- 1959 (昭和34年)
 - 4.1 熊本放送 (RKK) 開局
 - 4.10 皇太子殿下ご成婚、ミッチーブーム到来
 - 6.25 長嶋茂雄選手、天覧試合でサヨナラホームラン
 - 8.20 県営熊本城プール完工式

- 1960 (昭和35年)
 - 4.1 熊本空港オープン
 - 4.15 外国為替業務 (乙種) 取扱開始
 - 10.21 天皇后両陛下ご来熊 (第15回国体ご臨席)
 - 11.25 「肥後銀行史」発行 (創立35周年)

- 1961 (昭和36年)
 - 8.13 ベルリンの壁できる

- 10.20 東京支店開設
- 1963 (昭和38年)
 - 1.1 行内報「徒然」創刊



大阪支店開設

1964



東海道新幹線開業(提供:共同通信社)

1964



行歌発表会

1966



行歌ノシート



創立50周年記念式典

1975



創立50周年挨拶状と記念パンフレット



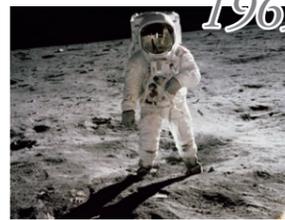
本店別館竣工

1966



電子計算機 始動

1968



アポロ11号人類初の月面着陸(提供:ロイター=共同)

1969



清水研修所落成

1969



新熊本空港オープン(提供:西日本新聞/共同通信イメージズ)

1971



普通預金オンライン移行開始の画面

1976



現金自動引出機(CD)1号機設置(水道町支店)

1976



鶴屋、岩田屋伊勢丹両デパートに店舗外CD設置

1977

1963

1963(昭和38年)
11.22 ケネディ米国大統領暗殺事件

1964(昭和39年)
5.25 大阪支店開設
9.17 東京モノレール開業
10.1 東海道新幹線開業
10.10 東京オリンピック開幕

1965(昭和40年)
10.5 鹿児島銀行熊本支店開設
三種の神器(テレビ、洗濯機、冷蔵庫)が普及

1966(昭和41年)
6.9 行歌発表会
9.24 天草五橋(パールライン)開通
10.12 本店別館竣工

1968(昭和43年)
1.6 熊本市民会館落成
5.11 使送便制度開始
7.25 電子計算機 始動

1969(昭和44年)
3.5 熊本交通センターオープン

4.1 テレビ熊本(TKU)開局
5.23 下通アーケード完成
7.20 アポロ11号人類初の月面着陸
9.27 清水研修所落成

1970(昭和45年)
2.9 クレジットカード業務(UC、JCB)の取扱開始
3.14 日本万国博覧会 大阪で開幕

1971(昭和46年)
4.1 新熊本空港オープン
7.20 マクドナルド銀座1号店開店
8.15 株価暴落(ニクソン・ショック)

1971

10.1 株式を福岡証券取引所に上場
10.16 長崎屋熊本店 新世界会館にオープン
11.10 川田栄三が取締役会長に、横山治助が取締役頭取に就任

1972(昭和47年)
1.24 グアム島で元日本兵横井庄一さん28年ぶり救出
7.28 事務センター竣工
10.28 パンダ カンカン・ランラン来日
12.9 為替オンラインシステム 始動

1973(昭和48年)
8.1 肥後銀行従業員持株会 発足
10.1 日立造船有明工場完成
10.20 岩田屋伊勢丹ショッピングセンター開店
10.23 第1次オイルショック始まる
11.29 大洋デパート火災

1974(昭和49年)
12.2 肥後総合リース(株)(現・肥銀リース(株))設立

1975(昭和50年)
7.25 創立50周年

1976(昭和51年)
2.23 普通預金オンライン移行開始
3.4 熊本県立美術館開館
10.4 現金自動引出機(CD)1号機設置(水道町支店)
11.22 新為替オンライン開始

1977(昭和52年)
3.3 鶴屋、岩田屋伊勢丹両デパートに店舗外CD設置
7.25 「肥後銀行五十年史」発行



現金自動預入引出機(ATM)運用開始



株肥銀用度センター設立



窓口の様子



窓口端末機(OTM)導入(セット全景)



海外コルレス業務取扱開始(当行振出の送金小切手)



当行株式、東京・大阪両証券取引所 市場第二部上場

1978

- 1978(昭和53年)
 - 1.17 総合口座の取扱開始
 - 4.1 熊本博物館開館(熊本城内)
 - 5.19 従業員給与の口座振込制度発足
 - 6.1 水道町・県庁・八代の3か店で外貨両替業務開始
 - 8.11 第1回「火の国まつり」開催
 - 11.11 熊本県民総合運動公園完成
 - 12.16 第2次オイルショック

- 1979(昭和54年)
 - 4.11 現金自動預入引出機(ATM)運用開始

- 10.18 大洋デパート跡に「熊本城屋」開業
- 1980(昭和55年)
 - 4.3 ダイエー熊本店開店(熊本市大江)
 - 9.22 イラン・イラク全面戦争
- 1981(昭和56年)
 - 3.24 株肥銀用度センター(現・肥銀ビジネスサポート(株))設立
 - 3.31 外貨預金取扱開始
 - 12.10 「肥後銀行カードローン」取扱開始

- 1982(昭和57年)
 - 4.1 熊本県民テレビ(KKT)開局

- 6.7 窓口端末機(OTM)導入
- 12.4 熊本県立劇場オープン
- 1983(昭和58年)
 - 2.6 細川護熙氏 知事選で初当選
 - 4.9 公共債窓口販売業務開始
 - 7.15 任天堂より「ファミリーコンピュータ(ファミコン)」発売
 - 11.1 海外コルレス業務取扱開始
 - 11.13 江津湖グリーン・クリーン大作戦参加
 - 12.22 当行株式、東京・大阪両証券取引所 市場第二部上場

1984

- 1984(昭和59年)
 - 4.2 横山治助が取締役会長に、長野吉彰が取締役頭取に就任
 - 11.8 肥銀ビジネス開発(株)(現・肥銀オフィスビジネス(株))設立
- 1985(昭和60年)
 - 6.18 新事務センター竣工式
 - 7.25 第1次中期経営計画開始
 - 8.12 日航ジャンボ機御巣鷹山に墜落
 - 9.2 当行株式、東京・大阪両証券取引所 市場第一部上場

- 9.22 プラザ合意
- 10.16 熊本県立図書館が千葉城町から出水に移転
- 11.2 阪神タイガース初の日本一
- 1986(昭和61年)
 - 5.2 熊本バルコ開店
 - 8.1 東京本部の新設
- 1987(昭和62年)
 - 9.27 「肥後の水資源愛護賞」創設
 - 10.16 第1回無担保転換社債発行
 - 10.19 ブラック・マンデー

- 1988(昭和63年)
 - 9.5 (株)肥銀コンピュータサービス(現・九州デジタルソリューションズ(株))設立
 - 12.1 ディスクロージャー誌創刊
- 1989(昭和64年・平成元年)
 - 1.7 昭和天皇崩御

1984



横山頭取の会長就任と長野新頭取誕生

1985

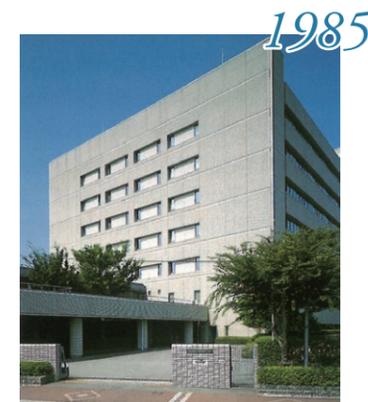


日航ジャンボ機御巣鷹山に墜落(提供:共同通信社)

1985



当行の東証一部上場を報じる記事(『熊本日日新聞』1985年8月21日付)



新事務センター



「肥後の水資源愛護賞」創設、第1回贈呈式開催

写真で振り返る肥後銀行のあゆみ 1989-2019 平成



1989

財地域流通経済研究所設立



1991

キャッチコピー「げんき、ゆうき、のんき。」発表



1992



V.I導入



1994

徒然会館オープン



1995

阪神・淡路大震災発生(提供:共同通信社)



1995

イメージソング
「この街が好きだから」完成



1996

肥銀ベンチャーキャピタル設立



1997

ハローサービスセンターでのテレマーケティングシステム運用開始



1997

男子世界ハンドボール選手権大会・熊本での当行ボランティアスタッフ



1997

肥後銀行
ホームページを開設



1998

投資信託窓口(投信窓販開始)



1999

「肥後銀行ローンプラザ」砂取出張所内に開設

1989

- 1989(昭和64年・平成元年)
 - 2.4 完全週休2日制実施
 - 4.1 財地域流通経済研究所(現・(公財)地方経済総合研究所)設立
 - 4.1 熊本市政100周年
 - 4.1 消費税導入(3%)
 - 7.10 肥銀ワールドカード(株)設立
 - 11.9 ベルリンの壁崩壊
- 1990(平成2年)
 - 4.10 肥銀ジェーシーピーカード(株)設立
 - 6.18 シンガポール駐在員事務所開設

- 1991(平成3年)
 - 1.17 湾岸戦争勃発
 - 2.1 熊本市と旧飽託郡四町(北部・河内・飽田・天明)が合併
 - 4.1 企業理念を制定
 - 5.20 キャッチコピー「げんき、ゆうき、のんき。」発表
 - 11.15 女性退職者の会「肥後銀行Dearクラブ」発足
- 1992(平成4年)
 - 4.1 V.I導入(シンボルマーク等を決定)
- 1993(平成5年)
 - 4.16 肥後銀行員の行動規範を制定

- 7.1 信託業務の取扱開始
- 12.31 金融機関年末休業開始
- 1994(平成6年)
 - 7.25 徒然会館開設
- 1995(平成7年)
 - 1.17 阪神・淡路大震災発生
 - 3.20 東京・地下鉄サリン事件発生
 - 4.17 キャラクター「ファイベル®」導入
 - 6.15 創立70周年記念イメージソング「この街が好きだから」完成
 - 7.10 積立定期預金「たむたむ」取扱開始
 - 7.25 創立70周年記念式典

1996

- 1996(平成8年)
 - 11.18 肥銀ベンチャーキャピタル(株)設立
- 1997(平成9年)
 - 1.27 ハローサービスセンターを設置し、テレマーケティングシステム運用開始
 - 3.31 「パークドーム熊本」完成
 - 4.1 消費税が3%から5%に引上げ
 - 5.17 「1997年男子世界ハンドボール選手権大会」開催
 - 6.27 初の女性出張所長誕生
 - 7.1 「香港」中国に復帰

- 8.7 牛深ハイヤ大橋が開通
- 10.1 肥後銀行ホームページを開設
- 11.13 「フードバル熊本」オープン
- 1998(平成10年)
 - 2.7 冬季オリンピック・長野大会開幕
 - 3.9 福岡事務所新設
 - 3.26 「グランメッセ熊本」完成
 - 4.1 「日本版ビッグバン」スタート
 - 7.1 「アクアドームくまもと」オープン
 - 12.1 投資信託の窓口販売業務開始

- 1999(平成11年)
 - 2.22 インターネットバンキングサービス、モバイルバンキングサービス取扱開始
 - 4.26 「肥後銀行ローンプラザ」が砂取出張所内に新設
 - 9.24 台風18号直撃、不知火町で高潮被害
 - 10.4 電子通達システム導入
 - 10.23 「くまもと未来国体秋季大会」開幕
 - 11.1 熊本市・市政110周年記念式典開催
 - 11.6 「ハートフルくまもと大会」開幕



2000 天草空港開港、天草エアライン就航 (提供:西日本新聞/共同通信イメージズ)



2000 第1回IR実施



2005 フィナンシャルプラザ上通開設



2006 阿蘇外輪山に「阿蘇大観の森」を購入



2001 肥銀事務サービス(株)設立

2001

ご挨拶

みなさまには、平素格別のお引き立てを賜り、有難く厚く御礼申し上げます。さて、去る六月二十七日をもって、取締役頭取に小栗宏夫が就任いたしました。

また、長野吉彰は取締役会長を辞任し、常任顧問に。福垣精一は取締役頭取を辞任し、顧問に。それぞれ就任いたしました。今後ともお客さまに二段とお役に立ち、親しまれる銀行を目指して、従業員一同力をあわせ努力を重ねてまいります。ご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成十三年六月

株式会社 肥後銀行
取締役頭取 小栗宏夫

肥後銀行



2001 米国同時多発テロ発生 (提供:ロイター=共同)



2006 肥後銀行ビジネスローンセンター開設



2006 第1回「阿蘇大観の森」植樹ボランティア

小栗宏夫が取締役頭取に就任



2004 アイワイバンクならびにセブン銀行とコンビニATM利用提携



2004 ISO14001の認証取得



2004 上海駐在員事務所開設



2007 新デザイン店舗看板架け替え開始



2007 第1回「わたしのまちの〇と×・熊本」環境フォトコンテスト実施

2000

- 2000 (平成12年)
 - 3.23 天草空港開港、天草エアライン就航
 - 7.1 金融庁発足
 - 7.19 新額面紙幣2千円札発行
 - 7.26 第1回IR実施(於・東京経団連会館)
- 2001 (平成13年)
 - 3.31 「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」(大阪)開業
 - 4.2 損害保険窓口販売業務開始
 - 4.6 肥銀事務サービス(株)(現・肥銀オフィスビジネス(株))設立
 - 6.27 小栗宏夫が取締役頭取に就任

- 9.11 米国同時多発テロ発生
- 11.26 「肥後銀行宝くじサービス」取扱開始
- 2002 (平成14年)
 - 1.31 確定拠出年金「企業型年金」取扱開始
 - 3.27 肥銀テレフォンバンキングサービス取扱開始
 - 10.1 生命保険の窓口販売開始
 - 10.12 「熊本市現代美術館」オープン
- 2003 (平成15年)
 - 1.5 当行、みちのく銀行、山陰合同銀行による基幹システム共同化スタート

- 2004 (平成16年)
 - 3.13 九州新幹線鹿児島ルート・新八代～鹿児島中央間開業
 - 3.22 アイワイバンクとコンビニATM利用提携
 - 10.22 ISO14001認証取得
 - 12.1 「上海駐在員事務所」開設
 - 12.1 証券仲介業務開始(本店営業部)
 - 12.13 肥銀ビジネスインターネットバンキングサービスの取扱開始

2005

- 2005 (平成17年)
 - 3.28 電話会議システム全店導入
 - 4.1 女性役席者の事務服用着廃止
 - 6.28 初の女性支店長誕生(佐土原支店)
 - 7.25 創立80周年
 - 10.11 「フィナンシャルプラザ上通」開設
- 2006 (平成18年)
 - 2.14 阿蘇外輪山に「阿蘇大観の森」を購入
 - 3.20 侍ジャパン第1回WBCで優勝

- 4.8 第1回「阿蘇大観の森」植樹ボランティア実施
- 7.3 キャッチコピー「ゆうき!げんき!」使用開始
- 9.22 「肥後銀行ビジネスローンセンター」開設
- 2007 (平成19年)
 - 2.23 人事トータルシステム導入
 - 4.5 新デザイン店舗看板架け替え開始
 - 7.2 クールビズ導入
 - 7.9 第1回「わたしのまちの〇と×・熊本」環境フォトコンテスト実施
 - 10.1 郵政民営化スタート

- 11.5 ローソン・エイティエム・ネットワークおよびイーネットとコンビニATM利用提携
- 2008 (平成20年)
 - 6.9 人吉市 青井阿蘇神社の本殿などが国宝指定
 - 4.20 熊本城本丸御殿の一般公開スタート
 - 7.11 iPhone日本初上陸
 - 9.15 リーマン・ショック
 - 10.20 保険窓販第三分野商品(医療・がん保険)取扱開始
 - 12.18 円相場が1ドル87円19銭と13年5か月ぶりの円高水準



甲斐隆博が取締役頭取に就任



「harmonica」取扱開始



AED(自動体外式除細動器)の全店設置開始



九州新幹線鹿児島ルートが全線開通 (提供:共同通信社)



くまモンデザイン通帳使用開始



「阿蘇水掛の棚田」第1回田植えボランティア



政令指定都市への移行を報じる新聞記事 (『熊本日日新聞』2012年4月1日付)



新本店建設のため本部機能を肥後紺屋町ビルへ一時移転



本店営業部を辛島町日本生命ビルへ一時移転



阿蘇地域が「世界農業遺産」に認定



東京スカイツリー開業 (提供:共同通信社)



鹿児島銀行との経営統合基本合意を発表する記者会見

2009

- 2009 (平成21年)
- 3.3 JR熊本駅前再開発エリアの愛称が「くまもと森都心」に決定
- 3.10 日経平均株価終値が7,054円98銭とパブル崩壊後最安値
- 4.1 インターネット投資信託取扱開始
- 6.25 小栗宏夫が取締役会長に、甲斐隆博が取締役頭取に就任
- 7.27 九州新幹線全線開通応援キャンペーン「新幹線さくら積立」取扱開始
- 10.1 熊本市で「家庭ごみ有料化」を実施
- 10.5 顧客管理システム(CRM)全店稼働

- 11.2 クレジット一体型キャッシュカード「harmonica(ハモニカ)」取扱開始
- 2010 (平成22年)
- 1.12 AED(自動体外式除細動器)の全店設置開始
- 3.12 熊本県がくまもとサプライズPRキャラクター「くまモン」を発表
- 3.23 熊本市・城南町・植木町が合併し、新「熊本市」発足
- 4.1 営業店支援センター新設
- 10.1 肥銀ジェシービーカード(株)と肥銀ワールドカード(株)が合併し肥銀カード(株)発足

- 2011 (平成23年)
- 3.11 東日本大震災発生
- 3.12 九州新幹線鹿児島ルートが全線開業
- 4.1 女子駅伝部創部
- 5.21 「阿蘇水掛の棚田」で第1回田植えボランティア実施
- 8.29 くまモンデザイン通帳・カードの使用開始
- 10.16 「阿蘇水掛の棚田」で第1回稲刈り実施
- 10.31 円相場が1ドル75円32銭の最高値

2012

- 2012 (平成24年)
- 2.19 「第1回熊本城マラソン」開催
- 3.24 「くまもと森都心プラザ」開館
- 4.1 熊本市が全国で20番目の政令指定都市となる
- 4.13 肥銀リース(株)を子会社化
- 5.7 新本店建設のため本店営業部を辛島町日本生命ビルへ一時移転
- 5.22 東京スカイツリー開業
- 7.12 九州北部豪雨のため阿蘇市で甚大な被害発生
- 11.30 肥後紺屋町ビル竣工

- 12.16 衆院選で自公政権奪還
- 2013 (平成25年)
- 1.15 新本店ビル建設のため本部機能を肥後紺屋町ビルへ一時移転
- 1.23 新本店ビル起工式
- 5.29 「阿蘇の草原の維持と持続的農業」が世界農業遺産として認定
- 6.18 NISA口座開設の受付開始
- 6.22 富士山が世界文化遺産登録される
- 9.8 東京2020オリンピック・パラリンピック開催決定

- 2014 (平成26年)
- 1.1 NISA(少額投資非課税制度)開始
- 4.1 肥銀カード(株)を子会社化
- 4.1 消費税8%へ引上げ
- 6.16 「阿蘇グリーン定期預金」取扱開始
- 8.28 天草全域、日本ジオパーク認定
- 9.23 阿蘇地域、世界ジオパーク認定
- 11.10 鹿児島銀行と経営統合で基本合意
- 12.3 熊本市長に大西一史氏が就任



ひごっ子の森保育園



新ブランド導入



「肥後の里山ギャラリー」開館



九州フィナンシャルグループ設立記者会見



2015 新本店ビル落成式



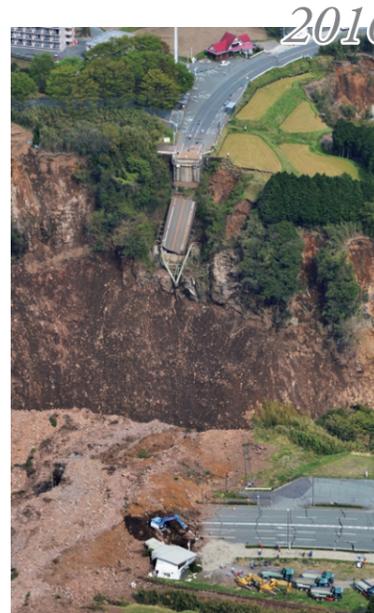
経営統合を報じる記事 (『熊本日日新聞号外』2014年11月7日付)



スマートフォンアプリ「肥後銀行アプリ」(導入当初画面)



株式会社くまもとDMC設立記者会見



熊本地震で崩壊した阿蘇大橋(提供:共同通信社)



防災井戸開水式



移動店舗車「ハモニカー」導入



九州FG証券開業



笠原慶久が取締役頭取に就任



行内放送局「ひぎんNet-TV」開局



健康経営優良法人ホワイト500認定証



「サステナビリティ宣言」を表明

2015

2015(平成27年)

- 2.23 新本店ビル竣工
- 4.1 事業所内保育園「ひごっ子の森保育園」開館
- 4.24 人吉球磨、「日本遺産」認定
- 5.7 新本店ビルでの業務開始
- 5.7 新ブランド導入
- 5.15 新本店ビル落成式開催
- 5.25 「肥後の里山ギャラリー」開館
- 7.5 三井三池炭鉱万田坑と三角西港が「世界文化遺産」に登録決定
- 7.25 創立90周年

- 9.28 東京証券取引所及び福岡証券取引所への株式上場廃止
- 10.1 九州フィナンシャルグループ設立、東証一部及び福証に株式上場
- 12.12 COP21にてパリ協定採択

2016(平成28年)

- 1.1 マイナンバー制度運用開始
- 1.29 日銀がマイナス金利付き量的・質的金融緩和(マイナス金利政策)の導入決定
- 4.14・16 熊本地震が発生
- 5.13 「復興支援方針」制定及び「震災復興委員会」の設置

- 6.17 震災復興支援情報発信サイト「かせするもん。」開設
- 10.8 阿蘇中岳、36年ぶりに爆発的噴火
- 10.11 スマートフォンアプリ「肥後銀行アプリ」サービス開始
- 12.1 八代妙見祭、「ユネスコ無形文化遺産」登録
- 12.26 株式会社くまもとDMCへ熊本県と共同設立

2017

2017(平成29年)

- 6.6 防災井戸設置(県内10店舗)
- 7.5-6 九州北部豪雨
- 7.10 出生祝い金付プラン「ひごっこ口座」取扱開始
- 10.16 移動店舗車「HarmoniCar(ハモニカー)」導入

2018(平成30年)

- 1.22 九州FG証券株開業
- 4.1 肥後ビジネス教育(株)設立
- 6.11 環境省との「国立公園オフィシャルパートナーシップ」締結
- 6.13 改正民法が成立(成人年齢を18歳に引き下げ)
- 6.26 甲斐隆博が取締役会長に、笠原慶久が取締役頭取に就任
- 6.28-7.8 平成30年7月豪雨(西日本豪雨)
- 6.30 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の「世界文化遺産」登録決定

2019(平成31年・令和元年)

- 1.4 「健康経営宣言」を表明
- 1.7 行内放送局「ひぎんNet-TV」開局
- 1.8 「イクボス・よかボス宣言」を表明
- 1.14 健康経営優良法人ホワイト500認定
- 2.14 「サステナビリティ宣言」を表明
- 4.1 銀行本体での信託商品取扱開始

写真で振り返る肥後銀行のあゆみ 2019-2025 令和



「日本経営品質賞(大企業部門)」受賞



新元号発表する菅官房長官
(提供:共同通信社)



緊急事態宣言を報じる新聞記事
(『熊本日日新聞』2020年4月7日付)



「副業でみんながつながる熊本産マスクプロジェクト」への参加



「新型コロナウイルス感染症」への対応としてテレワーク本格導入



九州フィナンシャルグループ福岡ビルオープン



飲食店応援プロジェクト
「#SAVE THE EATS KUMAMOTO」の
実施(みらいの食券)



「新型コロナウイルス感染症」への対応としてテレワーク本格導入



「ひぎん通帳アプリ」
取扱開始



店舗内店舗方式による移転統合開始(本渡北支店)



新阿蘇大橋開通(提供:共同通信社)



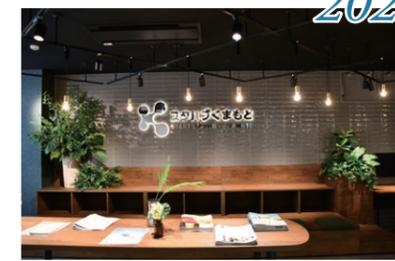
北熊本支店敷地内に「ひごっ子の森北熊本保育園」開設



玉山銀行との業務提携



九州フィナンシャルグループ本社ビル(KFGビル)開業



創業・開業支援拠点
「スタートアップ ハブ くまもと」開業



「第1回くまもとSDGsアワード2022」SDGs牽引部門で
大賞受賞

2019

2019(令和元年)

- 4.1 新元号「令和」を発表(5.1より改元)
- 7.16 新基幹システム稼働
- 7.22 九州フィナンシャルグループ福岡ビルオープン
- 7.22 福岡支店福岡法人営業室新設
- 9.10 「プラチナくるみん」認定取得
- 9.11 「税公金セルフ収納機」を導入
- 9.14 SAKURAMACHI Kumamoto、熊本桜町パスターミナル開業
- 10.1 消費税率10%スタート

- 10.2 JR九州FGリース(株)の株式取得(子会社化)

11.25「日本経営品質賞(大企業部門)」受賞

- 12.1 熊本城ホールがランドオープン

2020(令和2年)

- 1.15 「新型コロナウイルス感染症」感染者が国内で初確認
- 1.29 (株)グローバル・クラウドファンディング設立(5.1事業開始)
- 2.26 環境省「第1回ESGファイナンス・アワード・ジャパン(融資部門)」銀賞受賞
- 3.22 熊本県知事に蒲島郁夫氏4選

- 4.1 肥銀オフィスビジネス(株)による人材紹介業務開始

4.16 全国に緊急事態宣言発令

- 4.21 窓口休業時間を導入(東京支店、大阪支店)

5.8「副業でみんながつながる熊本産マスクプロジェクト」への参加

5.12 飲食店応援プロジェクト「#SAVE THE EATS KUMAMOTO」の実施

- 7.4 令和2年7月豪雨
- 8.3 「新型コロナウイルス感染症」への対応としてテレワーク本格導入
- 9.16 菅義偉内閣発足

2021

2021(令和3年)

- 1.20 米国で民主党のジョー・バイデン氏が第46代大統領に就任
- 2.26 「ひぎん通帳アプリ」取扱開始
- 3.7 新阿蘇大橋開通
- 4.1 中期経営計画「改革」スタート
- 4.1 パーパス制定
- 4.23 「アミュプラザくまもと」が開業
- 6.18 監査等委員会設置会社へ移行
- 6.28 熊本城天守閣が完全復旧、一般公開
- 7.12 阿蘇神社拝殿5年ぶり再建
- 7.23 東京オリンピックが史上初の1年延期を経て開幕

- 10.4 岸田文雄内閣発足

10.18 店舗内店舗方式による移転統合開始

- 12.1 北熊本支店敷地内に事業所内保育園「ひごっ子の森北熊本保育園」開設
- 12.6 九州フィナンシャルグループ本社ビル(KFGビル)開業
- 12.13 KFGのスマートフォンアプリ「Hugmeg(ハグメグ)」取扱開始

2022(令和4年)

- 1.11 「くまもんのICカードチャージアプリ」取扱開始
- 2.24 ロシアがウクライナ侵攻

- 4.1 九州みらいインベストメンツ(株)設立

4.4 創業・開業支援拠点「スタートアップハブくまもと」開業

- 4.4 「プライベートバンキングプラザ大江」、「ひぎん相談プラザ」、「ひぎんローンプラザ」開設

7.6 台湾の玉山銀行との「業務提携に関する覚書」締結

- 11.14 勘定系連携タブレット「AGENT」全店展開

12.24 「第1回くまもとSDGsアワード2022」SDGs牽引部門で大賞受賞



九州みらいCreation「よかもーる」オープン



「台北駐在員事務所」開設(©2010熊本県くまモン 撮影2023.6.28)



石川県能登地方で震度7の地震(提供:共同通信社)



株KSエナジー設立



熊本大学とのネーミングライツ事業「ひご未来図書館」開館



CO2排出量算定システム「Zero-Carbon-System®(炭削くん)」サービス開始



「くまもとSDGsミライパーク」グランドオープン



大阪・関西万博が開幕(提供:共同通信社)



地域のロス解消プラットフォーム「かせする」事業化



当行初のキャッシュレス・カウンターレス店舗、久留米支店が移転オープン



ZEB認証



みよしスマート支店開設



生成AIチャットボット「肥後みらい」全行展開



熊本地域振興デジタル通貨「くまモン!Pay」取扱開始



100年分のありがとう
うるおいある未来のために。
創立100周年記念ロゴマーク



100周年プロジェクトメンバー



「ひごのみらいば」

2023

2023(令和5年)

- 3.23 阿蘇くまもと空港 新旅客ターミナルビル開業
- 4.1 女性従業員事務服廃止
- 4.3 株九州みらいCreation 設立
- 4.20 営業店の「受電集中」業務開始
- 6.2 九州みらいCreation ECモール「よかもーる」オープン
- 6.28 「台北駐在員事務所」開設
- 7.15 南阿蘇鉄道7年3か月ぶりに全線運転再開
- 9.25 山都町の「通潤橋」土木構造物としては全国初の国宝に指定

- 11.13 女性活躍推進法に基づく「えるぼし3つ星認定」取得
- 12.7 阿蘇神社楼門の再建完了

2024(令和6年)

- 1.1 石川県能登地方で震度7の地震
- 1.4 株KSエナジー設立(再生可能エネルギー事業開始)
- 1.4 新NISAスタート
- 1.29 CO2排出量算定システム「Zero-Carbon-System®(炭削くん)」サービス開始
- 2.24 TSMC(JASM)熊本第1工場開所式
- 3.23 観光列車「SL人吉」が営業運転終了

- 3.24 熊本県知事選で木村敬氏が初当選

- 4.1 中期経営計画「躍進」スタート
- 4.1 経営理念体系として「パーパス」「ビジョン」「バリュー」確立
- 4.1 九州M&Aアドバイザーズ(株)設立
- 4.1 熊本大学とのネーミングライツ事業「ひご未来図書館」開館
- 4.1 熊本大学、75年ぶりに学部相当の「情報融合学環」新設
- 7.1 預金証書の新規発行終了
- 7.3 新紙幣発行、千円札は小国町出身の北里柴三郎が顔に
- 10.1 石破茂内閣発足

2025

2025(令和7年)

- 1.20 第47代米国大統領にドナルド・トランプ氏が就任
- 2.1 地域のロス解消プラットフォーム「かせする」事業化
- 2.17 みよしスマート支店開設、県内金融機関初のZEB認証取得
- 4.1 株地方総研設立
- 4.7 「くまもとSDGsミライパーク」グランドオープン
- 4.13 大阪・関西万博が開幕
- 4.21 生成AIチャットボット「肥後みらい」全行展開

- 5.1 ビジネスカジュアル・オフィスカジュアルの導入
- 5.9 熊本市、2024年外国人観光客が初めて100万人を突破し、139万2千人となる
- 5.26 令和の米騒動、政府は政府備蓄米を大手小売業者に随意契約で放出
- 6.16 熊本地域振興デジタル通貨「くまモン!Pay」取扱開始
- 6.23 当行初のキャッシュレス・カウンターレス店舗、久留米支店が移転オープン、支店2階にローンラザ久留米新設

- 7.25 創立100周年
- 8.29 新形態拠点「ひごのみらいば」をアミュプラザくまもとに開設
- 9.13 「東京2025世界陸上」開幕
- 9.22 熊本県立大学、2027年度に「半導体学部」を新設すると発表
- 10.21 初の女性内閣総理大臣 第104代高市早苗内閣が発足